

令和4年度 第2回学校運営協議会議事録

(司会:深谷教頭 記録:菊田)

期日:7月14日(木) 9:30~

場所:国田義務教育学校会議室

会議参加者名簿(敬称略)

| 氏名 | 役職 | 氏名 | 役職 |
|--------|------------------|--------|--------------|
| 山中 芳博 | 未来塾水戸代表 | 宮本 浩紀 | 茨城大学助教授 |
| 小田倉 康家 | 国田地区自治実践会会長 | 玉井 康浩 | 国田義務教育学校校長 |
| 石川 敦史 | 国田義務教育学校PTA会長 | 塚本 繁雄 | 国田義務教育学校教頭 |
| 折笠 慶子 | 国田地区民生委員・児童委員 | 深谷 弘美 | 国田義務教育学校教頭 |
| 戸崎 力 | 国田義務教育学校元PTA副会長 | 菊田 千河子 | 国田義務教育学校教務主任 |
| 和田 俊宏 | 国田地区自治実践会・元PTA会長 | | |

1 開会の言葉 (深谷教頭)

2 会長あいさつ (山中会長)

3 校長あいさつ (玉井校長)

4 協議 (山中会長)

(1) 学力向上への取組について

○学習計画表・テスト結果表について

- ・児童生徒が見通しをもった学習への取組, 教師の個に応じた助言ができるようにするため, 前期課程(4~6年生), 後期課程(7~9年生)の主なテスト結果(点数)の推移を記入する表の作成・活用

○AIドリル(キュビナ)の活用について

- ・個別最適な学びのための手立てとしての活用
- ・知識の定着等の手立てとしての活用

【意見等】

- ・点数をグラフにし, 自分の点数を可視化できることはよい。
- ・合計点だけではなく, 教科ごとに記入するとさらによいのではないか。
- ・県や全国の平均点と比較できる方法はないか。
- ・キュビナの活用について, 保護者にもさらに周知していくとよい。(現学年の問題だけではなく, 他学年の問題も活用できることなど)
- ・授業改善にもつながるのではないか。

(2) 水戸市総体・中央地区総体の結果について ※学校だよりNo.4も参照に

○水戸市総体

- ・女子剣道部・・・団体:中央地区出場, 個人:中央地区出場
- ・女子卓球部・・・団体:優勝・中央地区出場, 個人・ダブルス:中央地区出場

○中央地区総体

- ・女子卓球部・・・団体:準優勝・県大会出場, 個人・ダブルス:県大会出場

【意見等】

- ・後援会費の納入の仕方については, 次年度検討

(3) 翔蜚祭について

- ・本年度の案を提示

- ・合唱を予定しているが、コロナ感染症の状況を見て夏休み明けに判断

(4) その他

①茨城キリスト大学との連携事業について

- ・国際理解教育
- ・6・9年生が参加 ※6/20 実施, 7/19・9月・11月実施予定
- ・6/20の実施の様子は, 6/22 茨城新聞に掲載, 水戸市英語科担当に向けて限定配信

②マチコミメールの登録 (お願い)

【意見等】

- ・大学との連携は, 今後もできるとよい。
- ・小規模特認校説明会等でも紹介できるとよい。

5 その他

○水戸市PTA 会長会議での報告

・地域学校協働活動について

今後, 市民センター所長が地域学校協働活動推進員として, 地域と学校をつなぐコーディネーターの役割を担う予定, 令和6年度には市内全域で実施予定

→次年度は, 市民センター所長が学校運営協議会の一員に入っていた方がよいのではないかと。

○国田・三の丸協働事業 (合同体験学習) について

- ・附属小学校も参加したい意向あり。
- 今後関係組織との協議

○サッカー競技場について

- ・12月完成予定
- ・地域の防災拠点としての役割や学校の行事等での使用も可。
- ・サッカー場への送迎→バス会社の営業所の設置等

6 閉会の言葉

(深谷教頭)